

競 技 注 意 事 項

1. 規 則

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 練習について

競技場での練習時間は2日とも 7時20分 ~ 8時45分とする。

トラックのレーン使用は次の通りとする。

1~2レーン タイムトライアル

3~6レーン 短距離

7~8レーン ハードル

競技場内で以下のことはできません。

- ・トラック内でのJog
- ・牽引ロープ、ミニハードル、マーカー、コーン等の器具を利用した練習

3. 招集について

- (1) 招集所は、100mスタートゲート付近に設ける。
- (2) 招集完了時刻は競技開始時刻を基準とし、別紙競技日程及び、招集時間のおりとする。競技者は招集開始時刻に招集所で待機し最終確認を受けること。招集完了時刻に競技者係の指示により移動する。
招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなし出場を認めない。
- (3) 2種目を同時に兼ねる競技者は2種目同時出場届を競技者係に第1種目の招集開始時刻までに提出し、競技の進行に支障のないようにすること。
- (4) 欠場する場合は招集開始時刻までに競技者係に欠場届を提出すること。ただし、リレー種目については第1組の競技開始1時間前までに提出すること。リレー・オーダー用紙提出後の欠場については招集開始時刻までとする。
- (5) リレー・オーダー用紙提出についてはつぎのとおりとする。
第1組の競技開始時刻1時間前までに、競技者係に提出すること。また、決勝においても、競技開始時刻1時間前までに提出すること。

4. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは胸と背に一枚ずつ確実につけること。ただし 跳躍競技に出場する競技者は胸または背に一枚つけるだけでもよい。
- (2) 次の種目は本部の用意する別ナンバーカード(通し番号)で競技を行う。なお、受け取りの際には、本人のナンバーカードを持参すること。
男子 : 5000m 女子 : 3000m 男女 : 5000mW
- (3) 800mまでのトラック競技ならびにリレー競技の腰ナンバー標識は各校で用意すること。
1500m以上のトラック競技の腰ナンバー標識は招集所で受け取る。
- (4) リレー競技の腰ナンバー標識は、4×100mRでは第4走者が右腰に、4×400mRの腰ナンバー標識については、2・3・4走は右腰につけること。

5. トラック競技について

- (1) 100mは予選の記録上位9~16位の者で順位決定レースを行う。
- (2) 距離が800mまでの種目及びリレー競技は次のラウンドへの進出者決定の際、同成績者については、同成績者または、代理人によって抽選を行う。
- (3) 1500mは決勝進出者決定の際、同成績者は規定人数に追加して決勝に進出させる。
- (4) 男子5000m、女子3000m、男女5000mWはグループスタートとする。ただし男女5000mWについては、男子がインスタート、女子がアウトスタートとする。
- (5) 5000mは20分、3000mSCは12分、男女5000mWは40分、3000mは13分でレースを打ち切る。
- (6) 危険のため、3000mSCは必ずスパイクを使用すること。
- (7) リレーで使用するマーク(5cm×40cm以内のテープ)は各校で準備すること。また、使用したマークは各校で

責任持って撤去すること。

(8) リレー時の同一チームの競技者は同一のユニフォームを着用することが望ましい。

6. フィールド競技において、記録測定を行う距離は原則として下表による。

	砲丸投	円盤投	ハンマー投	やり投	走幅跳	三段跳
男子	8m00	20m00	—	35m00	—	—
女子	6m00	10m00	—	20m00	—	—

7. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

走高跳	男子:練習(1m55)	1m60, 65, 70, 75,80,85, 88	以後3cmずつ
	女子:練習(1m25)	1m30, 35, 40, 45, 48	以後3cmずつ
棒高跳	男子:練習(2m00)	2m20, 40, 60, 80, 3m00	以後10cmずつ
	女子:練習(1m60)	1m80, 2m00, 2m20	以後10cmずつ

※ 同成績の場合における順位及び代表決定のためのバーの上げ下げは走高跳(男女共)2cm、棒高跳5cmずつとする。

8. 競技用具について

- (1) スパイクのピンはオールウェザー用とし、長さは9mm以下とする。ただし走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (2) 競技用具は、競技場そなえつけのものを使用する。ただし、棒高跳のポールおよび投てき用具については、検査のうえ、個人のもも使用を認める。棒高跳のポールの検査は現地で行う。投てき用具の検査は正面ゲートで、競技開始120分前から60分前までに行う。

9. 跳躍競技(走幅跳・三段跳)について

- (1) 男女走幅跳は、第1組をAピット(スタンド側)、第2組をBピット(トラック側)とする。なお、ベスト8の試技においてはピットの移動は行わない。
- (2) 三段跳の踏切板については、男子11m、女子9mに設置する。

10. スタートについて

- (1) スタートはイングリッシュコマンドで行う。「オン・ユア・マークス」「セット」
- (2) 競技規則第162条7項により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
- (3) 出場している種目において「黄」カード2枚で「赤」カードとなり、その当該種目で失格とする。

11. その他

- (1) 競技場所への移動は、他の競技の妨げとならないよう、十分注意すること。また、カラーコーンを設置してある場所はそれに従うこと。特にメインスタンド前の通行は慎むこと。
- (2) 競技者は審判役員の指示に従い事故等のないよう留意すること。また、「組」「試技順」を確認し競技進行に協力すること。
- (3) 主競技場・その他の練習場でのウォーミングアップは、役員員の指示に従うこと。
- (4) 競技者以外の者はトラック・フィールドに入らないこと。
- (5) 貴重品は各自、各学校で責任をもって保管し、盗難・紛失等に十分注意をすること。
- (6) 各自出したゴミは持ち帰りとする。
- (7) 競技場周辺の店舗、民家、スポーツセンター利用者に迷惑となる行為は厳に慎むこと。
- (8) 3位までに入賞した選手は表彰式をおこなうので表彰係の指示に従うこと。